

マンモスしんぶん

ねん がつ にちはっこう
2021年7月15日発行

かいさい ～コスモスピック開催～コスモス

とうきょう オリンピック・パラリンピックが開催されるということで、コスモスでも、本家オリンピック・パラリンピックに負けじと「コスモスピック」を開催することになりました。

「梅雨でなかなか外出をしておの散歩や運動がままならないこの時期に運動を継続する」、「利用者様に楽しんでもらえる活動を提供すること」という目的のもと、体を使った楽しいレクリエーションを行っています。新しい活動を取り入れていくことでコロナ禍でのストレス減少に繋がればと考えています。

そのうち2つのレクリエーションを紹介したいと思います。

★筒紐競争…筒に結ばれた紐を巻き上げて箱の中に置かれたお宝をゲットする。(紐が長いので巻くのが大変！汗)

★室内ボウリング…通常のピンの並べ方とは違い、わざと配置を変える等の工夫をしています。(意外と当てるのが難しい！)

この他にもいろいろな運動系のレクリエーションや音楽を使って体を動かすレクリエーションなども色々考えています。みんなでコロナストレスを解消していきましょう♪

さらに「コスモスピック」に参加した方はプレゼント等が送られるかもしれません♪♪^㊄

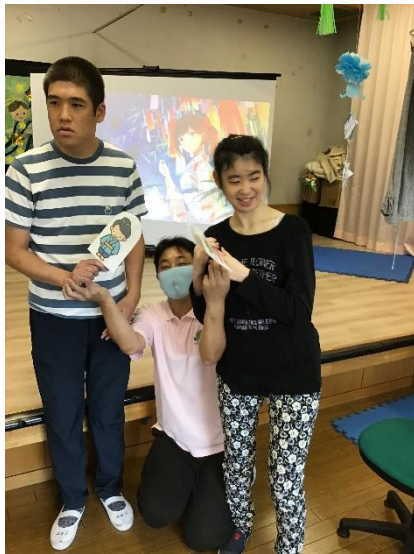


はっこう たちかわししゃがいふくしきょうぎかいせいかつかいごしえんじぎょうしょ
発行：立川市社会福祉協議会生活介護支援事業所

〒190-0013 たちかわしふしみちよう
立川市富士見町2-36-47

Tel 042-529-8353 Fax 042-529-8714

たなぼた ～七夕～コスモス



7月7日の七夕の日にコスモスでは、コロナ対策を行
いながら季節行事を行いました。

レクリエーションでは今年のコスモス「Mr.彦星」と
「Ms.織姫」をゲームで決めました！

ゲームの内容は、3個のボールを「彦星」・「織姫」の
書かれた的にどれだけ近づけることが出来るかを競い
合いました。

投げることに夢中になり、だんだんに近づいていく
利用者の皆さん、投げるたびに新記録が次々と更新さ
れていきました。☆☆コスモスには負けず嫌いの方が

多いようでした♪職員を含め、、、(笑)

最終的にボールを誰よりも近づける事が出来た2人が
決まりました☆彡

2人仲良く記念写真を最後にパシャリ♪

毎年行う七夕だけれど意外と「彦星、織姫」の話

について詳しくは知らない人も、、、ということで、大
きなスクリーンに七夕物語を動画で流し、みんなで
鑑賞しました☆彡



お楽しみのおやつは、七夕といえば「和」のイメー
ジであろうということで「水ようかん」を用意しまし
た。蒸し暑い毎日が続いていますが「水ようかんで」
涼を感じてもらえたのではないのでしょうか。

最初は何かわからず、嫌がって食べなかった方も一口
食べたらスプーンが進んであっという間に食べ切って
いました♪みんなで食べるとまた一味違いますね♪

さあ次の夏祭りが今から楽しみだー！！！！

※写真撮影時のみマスクを外しております。



たなぼた ～七夕～マンボウ

7月に七夕の季節行事を行いました。事前に利用者の皆さんは短冊へ願いを書いてもらいました。「美味しいものをたくさん食べたい」「コロナが終わって外出できますように」などの願いが書かれていました。7日の当日は七夕にちなんだマンボウオリジナルゲームを行いました。ゲームは4チームに分かれて行いました。

まずは「織姫と彦星の贈り物ゲーム」。天の川に見立てた机の両端に織姫と彦星が立ち、スズランテープが両端についた紙の上にビーチボールを置いて、ボールが落ちないように机の端から端まで運びました。ゲームとしては単純なのですが、落ちないように引っ張るのは一苦労。皆さん、細心の注意を払って行っていました。

次は「ビンゴゲーム」。皆さんに箱に入った数字を引いてもらい、ビンゴカードのすべての数字が開くと七夕の絵が出てくるものです。皆さん、自分のグループにある数字が出るようにハラハラドキドキ祈っている様子が見られました。

最後は記念撮影。7月用の創作壁画をバックに写真を撮りました。

七夕には穢れを清める意味もあるそうです。新型コロナウイルスが早く清められればと願っています。



写真上：織姫と彦星の贈り物ゲーム
写真下：ビンゴゲームの数字引き



たいかい ～ボッチャ大会～マンボウ

マンボウでは月に1回ボッチャを行っています。もう5年近く行っているので利用者の皆さんもうまくなり、スパーショットも随所で見られるようになりました。利用者の皆さんも続けて行っていることで自信をつけていることと思います。

「継続は力なり」と言いますが、オリンピック・パラリンピックに出場するアスリートにまけないようにこれからもボッチャを続けていきたいと思っております。



いんしょうびじゅつ ～臨床美術～

今年度の春の時期は「春のにじみ絵」というテーマで作品を作りました。「春のおとずれと共に、いっせいに色々な花が次々に咲くエネルギーと、春めく気持ちと、きらめく色」をイメージして、水彩紙の両面をハケでたっぷり水で濡らしてから、みずみずしい材料を使って表現するという透明水彩絵の具や水彩色鉛筆を



使って、利用者の皆さんが自分の気持ちを表現しました。立川市では6月にアール・ブリュットが行われましたが、生活介護支援事業所の利用者の皆さんの作品も負けておらず。個性が反映されている素敵な作品ばかりができあがりました。夏にも新たな作品を作る予定です。今度はどんな作品ができあがるのか、今から楽しみです。

✿ 編集後記 ✿

今年は祝日に変更になり、予定を決める時には戸惑っています。予定は仕事のものですが……。早くコロナが落ち着くといいですね（ま）